

## 分野別目標値 追加資料

## ①道路の延長

(前回資料)

区 分	平成9年	平成20年目標値	倍率	現 状	倍率 (平成9年から)	備考
道 路 舗 装 率	48.2%	52.1%	1.08	54.8%	1.14	【平成9年】平成8年度版「道路状況調査」より 【現 状】土木課より
国 道	100.0%	100.0%	1.00	100.0%	1.00	
道 道	91.7%	95.0%	1.04	98.7%	1.08	
市 道	35.7%	40.0%	1.12	42.1%	1.18	

⇒道路舗装率だけではなく、延長距離数の数値も示してほしいという意見がありました。

(補足資料) 道路延長及び舗装延長について

	平成9年 (注)			現 状		
	延 長	舗装延長	舗装率	延 長	舗装延長	舗装率
国 道	65.3 km	65.3 km	100.0%	65.3 km	65.3 km	100.0%
道 道	160.2 km	146.9 km	91.7%	165.4 km	163.4 km	98.7%
市 道	827.2 km	295.7 km	35.7%	805.8 km	339.5 km	42.1%
合計	1,052.7 km	507.9 km	48.2%	1,036.5 km	568.2 km	54.8%

土木課より

(注) 平成8年度「道路現況調査」の数値のため、実際は平成7年度の数値となっている

※市道の延長が 21.4km 減少、舗装延長が 43.8km 増加し、その結果、舗装率が 35.7%から 42.1%に上昇しました。

(なお、市道の延長が減少しているのは、郡部の道路において利用の形態が全くないため廃止したものです。市内の市道は逆に増えております。)

## ②トイレの水洗化率

(前回資料)

区 分	平成9年	平成20年目標値	倍率	現 状	倍率 (平成9年から)	備考
下 水 道 普 及 率	71.9%	89.1%	1.24	90.7%	1.26	【平成9年】下水道課より 【現 状】 "

⇒下水道普及率とは、全人口のうち、下水道につながる事が可能なエリアの人口を表したものです。

⇒下水道の普及だけではなく、郡部の合併浄化槽なども含めて、どれだけ水洗化が進んでいるのか知りたい、という意見がありました。

(補足資料) どれだけ水洗化が進んだのか

平成9年	平成18年度末		
汚水処理人口普及率	汚水処理人口普及率	処理人口	全人口
79.4 %	93.5 %	38,222 人	40,868 人

北海道建設部発表数値

### ③幼稚園・保育所の児童（幼児）数

(前回資料)

区 分	平成9年	平成20年目標値	倍率	現 状	倍率 (平成9年から)	備考
幼稚園の就園率	56.2%	63.3%	1.13	63.9%	1.14	【平成9年】学校教育課より 【現 状】こども課より
3 歳 児	36.0%	45.0%	1.25	52.3%	1.45	
4 歳 児	64.9%	75.0%	1.16	65.7%	1.01	
5 歳 児	67.4%	75.0%	1.11	73.1%	1.08	

⇒幼稚園の就園率で100%に満たない部分は、すべて保育所に行っていると考えて良いのか、それとも保育所の待機児童が発生しているのか、という意見がありました。

※幼稚園の就園率とは、市内の3歳児から5歳児までの全幼児数のうち、幼稚園に就園している幼児の数を表したものです。幼稚園就園以外は、認可保育所（公立・私立）、へき地保育所、在宅などに分類できます。

【※以前お配りした「稚内市統計書」の中にも、詳細な数値が記載されております（P62、P59）】

(補足資料) 平成18年5月1日現在(現状)の幼児教育の実態について

	幼稚園	認可保育所	へき地保育所	在宅その他	計
3歳児 (%)	182人 (52.4%)	60人 (17.3%)	26人 (7.5%)	79人 (22.8%)	347人
4歳児 (%)	247人 (65.2%)	58人 (15.3%)	34人 (9.0%)	40人 (10.6%)	379人
5歳児 (%)	264人 (72.7%)	73人 (20.1%)	21人 (5.8%)	5人 (1.4%)	363人
3~5歳児 計 (%)	693人 (63.6%)	191人 (17.5%)	81人 (7.4%)	124人 (11.4%)	1,089人

こども課より

※なお、平成9年と比較できれば良かったのですが、当時は同様の実態調査が実施されておられませんでしたので、正確な数値の把握ができませんでした。

※「在宅その他」は、保育所に入りたけれども空きがないという状態によるものではなく、各家庭の教育方針等によるものです。参考までに、保育所の待機児童数の推移についてお示しします。(現在、3~5歳の待機児童はゼロとなっております。)

(参考資料) 保育所待機児童数の推移

	平成13年度(旧定義)	平成19年度(新定義)
待機児童数 (3~5歳児)	2人	0人

他の保育所が空いていても、特定の保育所への入所を希望して待機している場合は、待機とみなさないことになりました。

こども課より